

2024年度春季

海外体験型研修(SDGsを学ぶ)募集要項

台南(台湾) -アジアのSDGsの現状を知ろう！-

国立成功大学SDGS体験プログラム。台湾企業やお茶農家の取り組みから台湾のSDGsを学ぶ

ストックホルム(スウェーデン) -ヨーロッパの最先端のSDGsを学ぶ

SDGS取組ランキング、世界トップクラスのスウェーデンで持続可能な都市開発や環境対策を学ぶ

ブリスベン：国立公園モートン島(オーストラリア) -環境保護からSDGsを考える-

オーストラリアの大自然が舞台。SDGSエコスタディ自然体験プログラム

オークランド(ニュージーランド) -NZの日常生活を通じてSDGsに触れる-

Kia Ora！世界で最も暮らしやすい都市で多文化共生を学ぶ

◇奨学金給付あり◇ (セミナー修了者全員へ支給！)

【申込期間】 10月14日(月) 20:00 ~ 10月30日(水) 12:00

【申込方法】 RyuGoシステムからエントリー ※先着順受付

※オークランドプログラムのみMicrosoft Formsからエントリー

【説明動画 配信中！】 ※配信期間：9月24日(火)~

◇ 内容：海外体験型研修の制度説明および留学先紹介、申込方法、渡航における注意事項

※右下のQRコードから【海外体験型研修 説明動画】を選択して視聴してください。

【個別相談会】

■千里山キャンパス：10月8日(火)、★10日(木)

■高槻キャンパス：10月4日(金)

■高槻ミューズキャンパス：10月1日(火)

■堺キャンパス：10月3日(木)

※実施時間：12時10分~13時30分(4キャンパス共通)

※実施場所は説明動画内で説明しますので、上記の二次元コードから動画を確認してください。

※相談会には募集要項を熟読し、説明動画を最後まで視聴したうえでお願いします

★10月10日実施【海外学びフェア】でも個別相談ブースがあります。詳細はP9を確認してください。



↑ 説明動画視聴はこちらから

関西大学 国際部



関西大学SDGsラーニングプログラム(実践)の
正課外指定プログラムです！

●目次●

3プログラム共通

【制度・セミナー概要】

1. 海外研修型研修（SDGsを学ぶ）とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1
2. 単位認定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1
3. 参加資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1
4. セミナー実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1~2

台南・ストックホルム・モートン島プログラムに関する情報

プログラム全体についての補足事項・参加費用内容についての補足事項・・・・・・・・ p.2

【申込み・参加にあたっての注意事項（必読）】

1. 申込みにあたっての注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・ p.3
2. 参加にあたっての注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・ p.3~4
3. キャンセルポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・ p.4
4. 出発前の留学取り消しについて・・・・・・・・ p.4

【申込み方法・参加決定・支払いについて】

1. 申込み方法・・・・・・・・・・・・・・・・ p.5
2. 参加決定・・・・・・・・・・・・・・・・ p.5~6
3. 参加費の支払いについて・・・・・・・・ P.6
4. 各留学先への手続き～オリエンテーション開始までの流れについて・・・・・・・・ P.6~7

【参加決定後の流れについて】

1. 留学準備に関する各種オリエンテーション・セミナーについて・・・・・・・・ P.8
2. 国際交流助成基金短期派遣奨学金について・・・・・・・・ P.8

【プログラムに関する相談について】・・・・・・・・ P.9

【別紙】

- ・誓約書（様式サンプル）・・・・・・・・ P.10
- ・海外体験型研修出願時チェックシート・志望理由書（様式サンプル）・・・・ P.11
- ・関西大学の安全対策方針・・・・・・・・ P.12
- ・各プログラムスケジュール・フライトスケジュール・・・・・・・・ P.13~20

オークランドプログラムに関する情報

プログラム全体についての補足事項・参加費用内容についての補足事項・・・・・・・・・・ p.21

【申込み・参加にあたっての注意事項（必読）】

1. 申込みにあたっての注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.22
2. 参加にあたっての注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.23
3. キャンセルポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.23
4. 出発前の留学取り消しについて・・・・・・・・・・・・・・・・ p.23

【申込み方法・参加決定・支払いについて】

1. 申込み方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.24
2. 参加決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.24~25
3. 参加費の支払いについて・・・・・・・・・・・・・・・・ p.25
4. 各留学先への手続き～オリエンテーション開始までの流れについて・・・・・・・・ p.25

【参加決定後の流れについて】

1. 留学準備に関する各種オリエンテーション・セミナーについて・・・・・・・・ p.26
2. 国際交流助成基金短期派遣奨学金について・・・・・・・・ p.26

プログラムに関する相談について・・・・・・・・・・・・・・・・ p.27

【別紙】

- ・誓約書(様式サンプル)・・・・・・・・・・・・・・・・ p.28
- ・安全対策方針・・・・・・・・・・・・・・・・ p.29
- ・各プログラムスケジュール・詳細情報・・・・・・・・ p.30~32

制度・セミナー概要

1. 海外体験型研修（SDGsを学ぶ）とは

夏休みおよび春休み期間中の1～3週間、それぞれの行先に応じたSDGsに関する学びのテーマを設定した短期プログラムです。英語で国際的な課題を知り、グローバルマインドセットを体感することができます。在学中の1～4年次学部生、大学院生の誰でも参加可能です。語学要件はありません。

2. 単位認定

科目名：海外研修（参加セミナー大学） 認定単位数：2単位

※成績は全プログラムで「認(2単位)」の付与となります。（いずれもプログラム修了者のみ）

※単位は授業時間数(30時間…1単位/60時間…2単位)に応じて認定されるため、出席率が著しく低い場合は単位認定できない可能性があります。

※2024年度春季はオークランドプログラム以外、授業時間数が30時間未満のため単位認定なし

※オークランドプログラム 認定単位数：2単位

※本単位の取り扱いについては、学部、研究科によって取り扱いが異なるため、詳細は申込前に教務センターで確認するほか、「大学要覧」を参照してください。なお、2025年3月に卒業する場合、単位認定はありません。

【教務担当オフィス】

教務センター（千里山）/総合情報学部オフィス（高槻）/ミューズオフィス（ミューズ）/堺キャンパス事務室（堺）

3. 参加資格

(1) 在学中の1～4年次学部生および大学院生

→単位認定対象プログラムのため、休学中の者は応募不可

(2) 参加を希望するセミナーの言語（英語）を少しでも学習したことがある者

(3) 誓約書に記載する事項を遵守し、チェックリストの項目をきちんと理解実行できる者

→誓約書は参加申し込み時に提出。内容は募集要項 P.10を参照してください

4. セミナー実施概要 : 渡航期間については P.15プログラムスケジュールにて確認してください

留学先都市 (国名)	プログラム期間	使用言語	募集定員 最少催行 人数	滞在形態 食事	参加費（予定） 奨学金額	実質金額
台南 (台湾)	2/17 (月)～2/22 (土) 6日間	英語 ※語学要件なし	20 (10)	ホテル(2名1室) 朝食付き	33万円/ 4万円	29万円
モートン島 (オーストラリア)	2/17 (月) 事前研修(日本で受講) 2/23 (日)～3/1 (土) 事前研修1日+7日間	英語 ※語学要件なし	20 (10)	ホテル(4名1室) 朝夕食付き	43万円/ 8万円	35万円
ストックホルム (スウェーデン)	12/4 (水) 事前研修(日本で受講) 2/10 (月)～2/16 (金) 事前研修1日+7日間	英語 ※語学要件なし	25 (10)	ホテル(2名1室) 朝食付き	51万円/ 8万円	43万円
オークランド (ニュージーランド)	3/8(土)～3/30(日) 3週間	英語 英検準2級程度	14 (10)	ホームステイ (平日2食・週末3食 付き)	80万円/ 12万円	68万円

■プログラムに関する注意事項（重要）

【台南・ストックホルム・モートン島】の3プログラムと【オークランド】プログラムは、申込方法・参加決定方法・問い合わせ窓口・オリエンテーション日程が異なります。2～20ページは【台南・ストックホルム・モートン島】プログラムに関する情報、21ページ以降は【オークランド】プログラムに関する情報を掲載していますので、間違いのないよう参加希望のプログラムに関する情報であることを確認しつつ、募集要項を読み進めてください。

台南・ストックホルム・モートン島プログラムに関する情報

【プログラム全体についての補足事項】

- ・原則引率者はありません
- ・**ストックホルムプログラムは、秋学期追試日程（2月12日～14日）と重なりますので留意してください。追試となった場合であっても、出発日の変更や試験日の変更などの対応はできません。これを理由とするプログラムのキャンセルについても全額の返金はありません。**
- ・各留学プログラム実施に伴う手続き（プログラム費用の精算、渡航手続き、滞在先手配、各留学前セミナー開催、その他危機管理サポートなど）はJTB京都支店と共同で運営しています。渡航までの手続きを進めるにあたり、JTB京都支店から参加学生に直接連絡が入ることもありますので、ご了承ください。
- ・奨学金はプログラムを修了した者に、帰国後の手続き完了後に支給します。

【参加費用内容についての補足事項】

- ・参加費にはプログラム費（授業料など）、滞在費、朝食（台南、ストックホルム）、朝食・夕食（モートン島）、渡航費（航空券、燃油サーチャージ、空港税）、海外旅行包括保険料、危機管理サポート（関大 TRS）、渡航認証実費および認証申請代行手数料等（モートン島を除く）が含まれています。
- ・参加費に含まれていない食事代や現地交通費等、個人用途の費用については個人負担です。
- ・参加費の金額は2024年9月現在の為替レートに基づき算出しています。その後、為替レートや燃油サーチャージが大幅に変動した場合は予定額を変更します。また、参加費は帰国後に実費精算します。精算後、返金または追加徴収する場合があります。プログラム期間中に、海外旅行包括保険適用外の予期せぬトラブルが発生した場合も、別途費用の追加徴収をおこないます。
- ・最終金額は参加決定後に確定し、代金は参加者が各プログラムの実施サポートを行っている（株）JTB京都支店へ直接お支払い頂きます。
- ・**参加決定後は、キャンセルや留学先の変更は不可です。**
- ・**参加費の支払い前であっても、出願後合格となつてからは、辞退せざるを得ない場合であっても一定の取り消し手続き費用が発生します。**
- ・支払完了後、やむを得ない理由で参加を辞退する場合や、パスポート紛失や疾病等で出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続きは、各留学先のキャンセルポリシー、JTBの約款に準じて行います。
- ・国籍、渡航先により、ビザ申請が必要な場合の費用は個人負担です。

申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

参加を予定している方は、必ず確認してください。

出願や必要な手続き、国際部への問い合わせは必ず参加する学生本人が行うこと。

1. 申込にあたっての注意事項

- ① 単位修得状況が、下記条件を満たしていることが望ましい。
 - 1年次生：2024年度春学期までに15単位以上修得済
 - 2年次生：2024年度春学期までに45単位以上修得済
 - 3年次生：2024年度春学期までに75単位以上修得済
 - 4年次生：2024年度春学期までに105単位以上取得済
- ② **出願時点で有効なパスポートを所持している、もしくは出願時点で申請中の方のみ出願可です**
※出願時に未申請の方は出願できません。
- ③ セミナーの内容（授業、課外活動等）は現地到着後、事情により変更になる場合があります。
- ④ 設定された最少催行人数に満たない場合は不催行となります。ただし、追加代金にて調整のうえ、催行する場合があります。
- ⑤ 留学先の受入れ状況の変化や治安状況等、予期せぬ事態によってプログラムを中止・中断することがあります。
- ⑥ 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。査証が発給されない場合は参加できません。また、その場合、査証申請料および申請代行手数料の他、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。（申請は全てJTB京都支店に委託します。）
- ⑦ **セミナー参加者は健康診断の受診が必須です。各キャンパスで 2024年4月に実施した健康診断を未受診の場合は大学指定医療機関（有料）で受診する必要があります。未受診者の今後の健康診断受診については保健管理センター事務室または各キャンパス保健室に確認してください。**
- ⑧ **参加決定後は、キャンセルや留学先の変更は原則不可です。**キャンセルするとセミナーの参加人数減による参加費用の増額または催行人数の不足に繋がり、他の参加者に大変迷惑がかかります。申込み前に十分検討の申し込むこと。
- ⑨ セミナー参加者は、留学前後に行われる各種オリエンテーション・セミナーへの出席および帰国後の報告書提出が必須です。
- ⑩ 1日1回はRyuGoシステムにログインし、国際部からの新たな連絡や対応すべき手続きがないか必ず確認してください。

2. 参加にあたっての注意事項

- ① 留学先および国際部からの指示に従うこと。
- ② 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
- ③ 自己責任の原則を理解して、留学先での社会的マナーや文化、風習を守り、関西大学の学生とし

て相応しい行動をとること。

④参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。

⑤研修期間中は団体行動を伴う場面もあるので、節度ある行動を心掛けること。

⑥渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従い、隔離期間が発生する場合があります。感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。

※上記、注意事項を守ることができない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず途中帰国や本プログラムを中止する場合があります。

3.キャンセルポリシー

申し込み後のキャンセルは認めません。申込前に費用やプログラム内容等参加について十分に考慮し、保証人の方とよく相談した上で出願してください。プログラム申込後にキャンセルした場合、参加費全額返金の保証はできません。

自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセル料は自己負担となります。（留学先での受入態勢や治安状況も含む）

4.出発前の留学取り消しについて

参加者は、次の事項を全て遵守すること。**遵守できない者は、留学の成業を期待できないものとして、所属学部・研究科に通達したうえで、留学を取り消すことがあります。**なお、その際手配済の航空運賃や宿舍などの各種手配のキャンセルに伴う費用は全て自己負担とします。

① 全ての各種提出物等を、定められた期日までに提出（処理）すること。

② 留学前・留学後に行われるオリエンテーション・セミナーで必須とされているものには全て出席すること。

※上記、やむを得ない事情により対応できない場合は、事前に必ず申し出たうえで、

国際部からの指示を受けること。その他、留学前準備に対する積極的かつ誠実な対応をとること。

申込み方法・参加決定・支払いについて

1. 申込み方法

(1) 申込み期間

2024年10月14日(月) 20:00～10月30日(水) 12:00

※提出書類の不備、複数セミナーへの同時出願(併願)は出願無効となります。

(2) 申込み方法

※申込み後の変更・キャンセルはできませんので、よく検討したうえで申し込んでください。

①参加者本人および保証人が誓約書(別添)を熟読したうえで、それぞれが署名(自筆)すること

※印刷した誓約書に署名し、ページ全体がわかるPDFデータまたは画像データを準備しておくこと

②「海外体験型研修出願時チェックシート・志望理由書」を確認、記入すること

※チェックシートの内容をよく理解したうえでチェック、記入すること。(Word、PDFどちらでも可)

③RyuGoシステムよりユーザー登録および出願登録

※RyuGoシステムの操作方法については別添のマニュアル参照すること。

※RyuGoシステムには、以下URLからログインすること。

※ユーザー登録は上記の申込み期間前から登録が可能。

※必ずパソコンを利用すること。スマホ・タブレットからは申込み不可。

※RyuGo登録時、メールアドレスは関大アドレス(k+6桁の数@kansai-u.ac.jp)を必ず使用すること。

※複数セミナーへの併願や提出書類の不備があった場合は全て出願無効となります。

【RyuGo】 <https://www.ryu-go.com/area/p/octf5oftdo4tcsft9/kk5y7I/login.html?univId=KSc6pxu33NEB>

別添のマニュアルを参照して登録すること

④RyuGoシステム内、出願の最終ページ「提出物アップロード」から、【①の誓約書】および【②のチェックシート・志望理由書】の2点をアップロード

⑤モートン島プログラムについては、上記④に加えて免責同意書2枚のアップロードも必要です。

2. 参加決定

①選考方法：先着順受付

②選考結果発表：RyuGoシステム上の申込ステータス【出願済】から【合格】となれば正式にプログラム参加が決定されたこととなります。別途合格通知はしませんので、出願後にもこまめにRyuGoシステムにログインし、ステータスが【合格】に変更されているか確認してください。

※最少催行人数に達しなかったセミナーは、催行中止となります。

ただし、追加代金にて調整のうえ催行する場合があります。

※プログラム参加に伴う諸手続きを速やかに進める必要があるため、決定後もRyuGoは常に確認してください。

③パスポート提出：参加決定者はパスポートコピー(顔写真のあるページ)の提出が必要です。

提出期限：11月1日(金) 12:00 ※全プログラム共通

※出願時点で申請中の場合は、提出期限までにパスポートを取得してください。

※提出方法は参加決定後にRyuGoシステムから通知します。(株)JTBのサイトへ登録)

3.参加費の支払いについて

RyuGo システムを通じて参加決定者に請求書をお送りします。

請求書にもとづいて下記の期日までにプログラム費用全額を一括でお支払いください。

参加費は帰国後に実費精算するため、精算後、返金または追加徴収となる場合があります。

【請求書送付時期】 11月5日（火）までに、請求書をRyuGoより送付します。

※申込み時期やセミナーによって請求書送付時期が異なります。

【セミナー参加費の振込期限】 11月8日（金） 15：00 ※全セミナー共通

【追加請求/返金の時期（発生した場合の予定）】 2025年3月中旬頃

【参加決定後の手続き】

パスポート情報登録	11月1日（金） 12：00までにJTБのシステムに登録 手続き方は参加決定後にRyuGoより通知
請求書発送	11月5日（火）までにRyuGoより送付
参加費支払い	11月8日（金） 15：00まで

4.各留学先への手続き～オリエンテーション開始までの流れについて

- ・国際部から案内する、全ての手続きや各オリエンテーションに関する案内はRyuGoからのみ連絡をします。その為、関大メールアドレス宛に通知が届くように各自で関大メールアドレスの通知設定を行ってください。また、RyuGoから送信した案内のメール通知が届かない場合がありますので、必ず定期的（1～2日に一度）にRyuGoを確認してください。案内に気づかず各手続の期限が遅れたり、セミナーを無断欠席することが無いように注意してください。
- ・各留学プログラムの手続きは、それぞれRyuGoから案内するマニュアルや資料等をよく読み期日までに確実に行ってください。マニュアルに記載している内容に関する質問にはお答えしません。
- ・各留学先機関への手続きに使用するメールアドレスは関大メール(k+6桁の数字@kansai-u.ac.jp)のアドレスを必ず使用してください。関大メール以外を利用すると、各留学先機関からの案内が受信できなかったり、留学後現地で利用できなかったりする場合があります。
- ・各種手続きにはそれぞれ期日を設けていますので、その期日を必ず厳守してください。一人でも期日に遅れると全体の手続きが遅延することとなり、他の参加者および留学先機関へも多大な迷惑がかかります。

- ・RyuGoからメッセージ機能を利用して、国際部へ問い合わせを行う際は、参加プログラム名+参加者名を一行目に記載し、内容については、簡潔に記載し送信してください（参加プログラムや氏名がなく、チャットのような文面には対応しません）。

<メッセージ送信例 >

← メッセージ送信

件名 **必須**

パスポート情報登録のタスクについて

詳細

全角1024文字以内で入力ください。

コメント **必須**

モートン島プログラム 関西太郎
5/1発信のパスポート情報登録タスクについて質問があります。

全角1024文字以内で入力ください。

送信する

参加決定後の流れについて

1. 留学準備に関する各種オリエンテーション・セミナーについて

セミナー参加決定者は留学前後に実施する各種オリエンテーション、セミナーで出席必須と指定されている内容には、必ず出席してください。授業以外の理由での欠席を認めません。（アルバイトによる欠席も不可です）

すべてのオリエンテーション・セミナーはオンライン（zoom）で実施しますが、カメラをオンにしていない場合は欠席扱いとします。そのため、カメラをオンにできる環境にて参加できるようスケジュール管理を行ってください（キャンパスで場所の確保が難しい場合は、国際部から空き教室の案内を行いますのでそちらも活用してください）。

なお、これらの出席状況が不良な場合は、レポートの提出や国際部と面談を行います。改善がみられない場合は留学許可を取り消すことがあるので十分注意してください。

留学前オリエンテーション・セミナー / 事後研修

日程	時間		内容
11月20日(水)	18:00~20:00	必須	留学準備オリエンテーション
11月27日(水)	18:00~20:00	必須	危機管理オリエンテーション
12月11日(水)	18:00~20:00	任意	目標確認ワークショップ
12月18日(水)	18:00~20:00	任意	時事セミナー 留学前に知っておきたいジェンダー・人種と交差性の話
1月16日(木) または17日(金)	18:00~20:00	必須	出発前オリエンテーション ※11月初旬にRyuGoよりお知らせします
3月末(予定)	10:00~12:00	任意	プログラム振り返りワークショップ(事後研修)

※実施形態：オンライン（ZOOM） 変更がある場合はお知らせします。

※各オリエン参加用のZOOMリンクは、参加決定後にRyuGoから送付される【HAND BOOK】を確認してください。

2. 国際交流助成基金短期派遣奨学金について

参加者全員にセミナー修了後、セミナーごとに決められた給付奨学金を支給します。

奨学金受給にあたって必要な手続きは別途お知らせします。

※現地での授業や活動において出席率が著しく低い場合や、報告書と修了書の提出が指定の期日までに確認できない場合は支給できません。

セミナーに関する相談について

2024年度春季海外体験型研修に関する情報収集および相談は、①説明動画 ②留学相談会（場所、時間は動画内で案内） ③個別留学相談 を利用してください。①②については本募集要項の表紙を確認してください。②に参加する際は相談事項を簡潔にまとめておいてください。（1人：5～10分程度）

【海外学びフェア（10/10(木)12～17時開催）@千里山キャンパス凜風館1階】

留学イベント【海外学びフェア】では、プログラム別個別相談ブースを常設していますので、セミナーや生活環境で気になることや聞いてみたいことがあれば、ぜひフェアにお越しください。



【海外学びフェア】
詳細をチェック

【個別留学相談】

国際部では個別留学相談を随時受け付けています（事前予約制/1回30分）。短期留学プログラム担当者との留学個別相談を希望される方は、以下のQRコードから予約をしてください（Zoomでの相談も可能です）。留学先で必要な配慮（生活環境・学習支援サポートなど）がある学生や、何らかの事情で留学できるか不安な方も国際部にご相談ください。協定校・語学学校によって留学生の受入環境や施設・設備が異なるため、必ずしも希望に沿えるとは限りませんが、国際部の個別相談にて、不安な点をお聞かせください。



【短期留学】
予約フォーム

【過去のセミナー参加者の留学報告書から情報収集】

過去に海外体験型研修に参加した学生の留学報告書は関大LMSから閲覧できます。現地での授業や生活の様子や、持参したものの、留学先での支出状況なども掲載されていますのでセミナー選定に役立ててください。

◆関大LMSから留学レポートを閲覧する方法

- ①インフォメーションシステムから【関大LMS】にログイン
- ②【コースの追加】をクリック
- ③【短期留学】留学レポート（2023年～）を選択してクリック
- ④コースへの参加【メンバーになる】をクリック

【留学経験のある学生スタッフ（SAPA）へ留学相談】

留学前にしておくべきこと、より充実した留学にするため心がけるべきこと、留学先での生活の様子など、留学に関する相談を何でも受け付けています。SAPAへの留学相談は以下のQRコードから予約をしてください（Zoomでの相談も可能です）。



【SAPA留学相談】
予約フォーム

関西大学国際部長 殿

私は、海外体験型研修（SDGsを学ぶ）（以下、留学プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を遵守することを誓約いたします。なお、誓約書に反する行為を行った場合、留学が取消または短縮されることを了承いたします。

内容を確認し、☑をしてください。

- 1 留学プログラムの趣旨を十分理解し、事前・事後のオリエンテーション期間中も含めて学業に専念すること。
- 2 留学に係る手続き及び留学中の授業や生活など日常的課題に関する事項を、自己の責任において行うこと。トラブルが発生した場合、関西大学国際部や研修先等と密に連絡を取って問題解決に努めること。
- 3 期日までに必要書類を提出しない、必要な手続きを行わない、オリエンテーション・レディネスセミナーに参加しない等、派遣生としてふさわしくない素行上の不良が確認された場合、警告が与えられ、警告後も改善が見られない場合は、留学プログラムへの参加が認められない、または単位が認定されない場合があることを了承すること。
- 4 出発及び帰国の日程ならびに旅程については本学の指定に従うこと、また本学が指定した滞在先（寮、ホテル、ゲストハウス）へ滞在すること。
- 5 セミナー期間中は団体行動を伴う場面が多いため、団体行動を乱す行為があった場合はやむを得ず途中帰国もありうることを理解すること。
- 6 渡航期間中は滞在国の法令、社会的マナーや文化・慣習、研修先の定める規則、指導教員・担当者等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、本学学生としての自覚と責任において行動すること。
- 7 本学の留学プログラムを通じて留学する学生の安全対策として、外務省海外安全ホームページにて発表される「危険情報」「感染症危険情報」の4つのカテゴリーおよび本学の催行判断基準に基づき対策を講じる。渡航先の治安状況等予期しない事態によって、留学プログラムが急遽中止または即時帰国となった場合、本学の指示に速やかに従うこと。
- 8 渡航期間中は体調管理を含め自らの故意または過失により生じさせた損害や事故について、各自がその責任を負うこと。
- 9 留学に際しては、出発日から帰国日まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理支援サービス（関大 TRS）へ加入すること。なお、本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地保険に加入することを求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 10 緊急時における安否確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム(プロ・ファインダー)」へ学生本人の渡航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際には、同システムまたは本学からの安否確認連絡に速やかに対応すること。
- 11 渡航期間中に、疾病・事故等があった際、保険ではカバーできず追加費用（例えば、家族の現地への渡航費等）が発生する場合もあることについて事前に保証人の了解を得、その支払いについて学生本人及び保証人がその責任を負うこと。
- 12 自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること。
- 13 支払完了後、やむを得ない理由で参加を辞退する場合や、パスポート紛失・疾病などで出発が遅れてしまった場合、また途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続きは、各留学先のキャンセルポリシー及び旅行会社の約款に準じて行うこと。
- 14 渡航期間中は、車両（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。
- 15 渡航期間中に、留学プログラムで定める滞在先（滞在都市）以外に個人で旅行・滞在することは認められないこと。（留学先からの紹介や自身で追加するアクティビティも含む）
- 16 本学からの緊急連絡等のため、必ず連絡先を届け出ることとし、変更になった場合も、速やかにその旨を届け出ること。
- 17 既往症がある場合は、海外渡航において主治医から許可を得ていること。
- 18 既往症については、海外旅行包括保険の補償を受けられないことを理解すること。
- 19 日本の大麻取締法は、国外において大麻をみだりに、栽培したり、所持したり、譲り受けたり、譲り渡したりした場合などに罰する規定があるため、留学先国・地域の法令にかかわらず、日本の法令に従い大麻やその他ドラッグの使用をしないこと。使用が発覚した場合、留学が取り消され、即時帰国、懲戒の対象となること。
- 20 学生の個人情報はプログラムへの申し込みにあたり、関西大学から留学先大学および留学サポート会社に提供されることを理解すること。

以上

年 月 日

学籍番号

学生署名

保証人は、上記事項を確認し、これを学生本人が遵守することを保証します。

保証人署名

※代筆不可

【日本での緊急連絡先】 ※変更になった場合はすみやかにその旨を届けること

氏名： (本人との続柄) 連絡先（携帯等）：

■海外体験型研修（SDGsを学ぶ）出願時チェックシート

■海外体験型研修（SDGsを学ぶ）出願時チェックシート

以下、海外体験型研修（SDGsを学ぶ）参加にかかる注意事項・遵守事項を確認し、十分内容を理解したうえで各項目左側のボックスにチェックを入れてください。以下の事項が十分に守られていないと判断された場合は、国際部職員との面談および反省文を提出していただきます。それでも改善されない場合は、プログラムへの参加取り消しおよび奨学金の支給ができませんので注意してください。

内容を確認して、☑を入れてください。

出願に関するチェック項目

- ① 募集要項を熟読し、特に P.3-4 の「申込・参加にあたっての注意事項(必読)」についてすべて理解していること。
- ② 追試験日程(2/12-2/14)に重なるプログラムに参加する場合、何らかの理由により追試験の対象となっても受験できないこと、追試験の受験を理由とした出発日の変更等はできないことを理解していること。
- ③ 出願時に必要な書類に不備もしくは書類の提出漏れがあった場合、先着順の序列から外れることを理解していること。
- ④ プログラム費(全額)の支払日は11月8日(金)であり、その日までに確実に費用全額を準備できること。
- ⑤ 有効なパスポートを所持しているもしくは現在申請中であること。 ※出願時に未申請の場合は出願不可
・現在パスポートを所持している場合…パスポートの期限： 年 月 日
・現在申請中の場合…パスポート申請日： 年 月 日 ※どちらか該当する項目 1 つのみ入力
- ⑥ 出願後はいかなる理由においてもキャンセル不可であり、プログラム費用支払い前であっても一定の手続き費用が発生する旨、理解していること。

参加決定後に関するチェック項目

- ① 1日1回はRyugoシステムにログインし、国際部からの新たな連絡や対応すべき手続きがないか確認すること。
- ② 各手続き（Ryugo上でのタスク）に設けられている期限を必ず遵守すること。
- ③ 国際部からの着信があった場合は、速やかに折り返し連絡すること。(国際部：06-6368-1174)
- ④ オリエンテーション、留学前セミナーには全て出席すること。(途中参加や、授業以外の欠席は認めません)
- ⑤ ホストファミリーや滞在先でのルームメイトの人種・宗教・国籍・家族構成等（性別・年齢を含む）の指定およびこれらを理由とした滞在先の変更はできないことを理解していること。

■海外体験型研修参加にかかる志望理由書

①本プログラムへの参加を希望する理由を記入してください。(200字程度)

②留学を通して達成したい目標を記入してください。(150字程度)

学籍番号： _____ 氏名： _____

安全対策方針

外務省「危険情報」・「感染症危険情報」の目安と関西大学の基本方針

・外務省「危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。 ※当該国(地域)への渡航、滞在に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるよう勧めるもの。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。 ※当該国(地域)への渡航に関し、渡航の是非を含めた検討を真剣に行い、渡航する場合には、十分な安全措置を講じることを勧めるもの。	「中止・延期」 を検討する	「帰国」 を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。) ※当該国(地域)への渡航は、どのような目的であれ中止を勧めるもの。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性の検討や準備を促すメッセージを含むことがある。	「中止」 とする	「帰国」 とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。 ※当該国(地域)に滞在している全ての日本人に対して、滞在地から安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む)を勧告するもの。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期することが望まれる。	「中止」 とする	「即時帰国」 とする

・外務省「感染症危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	特定の感染症に対し、国際保健規則(IHR)第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」としてWHO事務局長が認定する場合等。	「中止・延期」 を検討する	「帰国」 を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	特定の感染症に対し、IHR第49条に規定する緊急委員会において、第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」が発出され、同第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。	「中止」 とする	「帰国」 とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。	「中止」 とする	「即時帰国」 とする

プログラムスケジュール

- ① 台南（台湾）
- ② ストックホルム（スウェーデン）
- ③ ブリスベン：モートン島（オーストラリア）

※日程や、プログラムの内容は予告なく変更となる場合があります。

台南（台湾）プログラム

～アジアのSDGsの現状を知ろう！～

国立成功大学SDGS体験プログラム。台湾企業やお茶農家の取り組みから台湾のSDGsを学ぶ



日	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
曜日	火	水	木	金	土
	<p>成功大学にて 研修プログラム実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地学生との対面 ・キャンパスツアー ・企業訪問の事前準備 	<p>成功大学にて 研修プログラム実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGS に取り組んでいる企業への訪問 <p>下記のいずれかの目標に取り組んでいる企業を予定</p> <p>目標 2：飢餓をゼロに</p> <p>目標 5：ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>目標 8：働きがいも経済成長も</p> <p>目標 9：産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>目標 12：つくる責任つかう責任</p> <p>目標 17：パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>成功大学にて 研修プログラム実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成功大学教授によるSDGS に関するレクチャー ・グループディスカッション ・研修発表 	<p>お茶農家のリアル体験 茶畑見学、茶摘み体験、工場見学、半谷企画の考案</p> <p>下記のいずれかの目標に取り組んでいる農家を予定</p> <p>目標 2：飢餓をゼロに</p> <p>目標 8：働きがいも経済成長も</p> <p>目標 9：産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>目標 12：つくる責任つかう責任</p> 	<p>自由行動 (11 時頃まで)</p>

■プログラムのポイント

- ・アメリカ発の留学会社 GO STUDY 台南支部のグループ会社「マンダリンファースト社」が、国立成功大学の教授と連携して提供するプログラムです。
- ・国立成功大学は世界各国の大学の SDGS 貢献度などで評価する「THE インパクトランキング」で、台湾の大学の中で最も高い評価を得ています。
- ・台湾の企業やお茶農家の取り組みを通して台湾の SDGS を学び、自分自身の行動や考え方について新たな気づきを得られるでしょう。

ストックホルム（スウェーデン）プログラム

～ヨーロッパの最先端のSDGsを学ぶ～

SDGS取組ランキング、世界トップクラスのスウェーデンで
持続可能な都市開発や環境対策を学ぶ



■ SQCオンライン事前学習

日時：12/4（水）18:00-20:00 形態：オンライン

※詳細は参加決定後に案内します。プログラム参加者は**出席必須**です。

日	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15
曜日	火	水	木	金	土
午前	移動	<p>ハンマービー・ショースタッド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用されなくなった工業用地からの転換と都市の開発 ・水にフォーカスした町を広げるユニークな取組みを視察いただきます 	<p>ストックホルム大学（予定）にて</p> <p>現地学生と交流</p> 	プレゼンテーション準備	自由行動 (11:00頃まで)
午後	SQC オフィスにてSDGs レクチャー	<p>ロイヤルシーポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパで最大の都市開発プロジェクトのひとつ ・持続可能な都市開発の新しいモデルの創造の現場を視察いただきます 	<p>現地学生とともに</p> <p>フィールドワーク (街頭インタビュー)</p> 	SQC オフィスにてプレゼンテーション (気づきの発表)	移動
夜	Free	Free	Free	Free	

■プログラムのポイント

- ・現地では日本語ができるガイドが帯同するため、英語が苦手な方でも安心です。
- ・美しい歴史ある街並みと先進的な技術の共存している様子を肌で感じることができます。

■視察場所に関する情報

〈ハマービーショースタッドについて〉

ハマービーショースタッドは利用されなくなった工業団地をエコタウンとして生まれ変わらせたスウェーデンのSDGsを象徴するような場所です。この地域の開発はストックホルム最大の都市プロジェクトで1990年代から始まりました。

古い工業団地や港湾地区を現代的な地域に転換させると同時に水にフォーカスした町として再生させました。また、ハマービーモデルと呼ばれるエコサイクルシステムを導入しています。廃棄物の自動収集システムがあり、廃棄物や排水の循環する仕組みなどSDGSの最先端の技術を見学できます。

〈ロイヤルシーポートについて〉

ロイヤルシーポートは市の中心地から10分の場所にある港のそばにある住宅・商業地エリア。

ここにはエネルギー供給やインフラ整備の先進的な機能も備えているほか近くには国立の都市公園もあり事前環境にも恵まれたサステナブルな街。

ヨーロッパで最大の開発プロジェクトの一つで、成長する都市建設と水辺や自然にが一体となっているストックホルムの地形の特徴を組み合わせ、最先端の建築と環境への配慮が一体となっている様子が見学できます。

持続可能な都市建設とデザインを世界に紹介することを目指しており、世界の18の「Climate Positive project」の一つにもなっています。都市財政や炭素排出量も削減でき、気候や環境に優しい方法で発展をできると証明した財政面でも環境面でも成功した都市開発の例となっています。

ブリスベン沖：国立公園モートン島（オーストラリア）

～環境保護からSDGsを考える～

オーストラリアの大自然が舞台。

SDGSエコスタディ自然体験プログラム

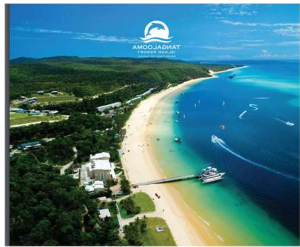



■ 海外研修までの事前学習：SDGs オンライン講習

SDGs 持続可能な自然とエコリゾートビジネスの共存共栄

日時：2/17（月）10:00-12:00

※詳細は参加決定後に案内します。プログラム参加者は**出席必須**です。

日	2/24	2/25	2/26	2/27
曜日	月	火	水	木
	<ul style="list-style-type: none"> ・ブリスベン到着後、市内研修 ・タンガルーマ 社本社訪問 <p>フェリーでモートン島へ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> タンガルーマ SDGS 研修 ・モートン島地質学プレゼンテーション ・4WD デザートサファリツアー ・モートン島海洋生物 & 自然環境保護プレゼンテーション ・野生イルカ餌付け体験 	 <ul style="list-style-type: none"> ・タン・タンガルーマ SDGS 研修 ・タンガルーマ SDGS プレゼン ・Back of House Walk ・Bush Tucker Walk ・成果発表プレゼン準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・タンガルーマ SDGS 研修 ・Shipwreck Cruise 成果発表プレゼン準備 PM：成果発表プレゼンテーション 
	<p>現地体験学習： エコスタディ体験プログラムでインプット</p>			<p>最終日： 振り返りと課題への取り組み発表(アウトプット)</p>

■ プログラムのポイント

<タンガルーマ・アイランドリゾートとは>

国立公園内にて自然界とリゾートホテル経営が共存できる、持続可能な取り組みを行っている企業。自然環境や生物を守りながらビジネスの運営を行い、海洋生物や自然環境について学習する『エコスタディプログラム』も実施している。

〈モートン島研修のポイント〉

タンガルーマ・エジュケーション&コンサベーションセンター（TMECC）がリゾート内に設置されており、そこに在籍するエコレンジャーガイドとエコスタディプログラムを行います。

海洋生物や自然環境について学ぶことで、環境保護、国際理解、社会貢献への学びに繋がります。

〈タンガルーマの SDGs 取組みの一例〉

- リゾート周囲の自然環境保護
- リゾートからの汚染・排出物を最小限に抑える
- 野生動物との経験を通し保護活動の大切さを広める
- タンガルーマ海洋教育&保護センター（Eco Centre）運営
- タンガルーマ・エコマリーニズの運営・教育サポート CSR 活動

予定されているエコスタディプログラム

〈モートン島地質学プレゼンテーション〉

世界で3番目に大きい砂から形成されたモートン島について地学的観点から学習します。オーストラリア東海岸からクイーンズランド州南東周辺の地形、歴史、過去の火山活動、砂島特有の地形変化など、モートン島が砂から形成された理由や、砂島独自の自然メカニズムを学びます。

〈デザートサファリツアー〉



タンガルーマデザートは42ヘクタールにも及ぶ広大な砂丘です。この砂滑りツアーでは、海岸近くに出来た砂丘が変形してできた砂の島の事、砂の種類、そこに生息する植物や、なぜオーストラリアの東海岸に世界でも最大の砂の島が出来た理由などを勉強しながら、バスで砂丘へ向かいます。その後は砂丘で、ボードにのりスリルのある砂滑りを大胆に楽しみましょう。

〈モートンベイ海洋生物&自然環境保護プレゼンテーション〉

この海洋生物プレゼンテーションでは、モートン湾に生息する様々な海洋生物を紹介していきます。その生物がどのようにこの自然環境に対応しているか、絶滅危惧される生物がどのような環境下で生息しているか、モートンベイの自然環境破壊保護なども交えて説明します。この学習でタンガルーマの近くや、クイーンズランド州東部で生息する生物達を勉強しましょう。

〈野生イルカ餌付け体験〉



タンガルーマ・アイランドリゾート滞在でのハイライトは何と言っても日没時に毎日リゾート前の浅瀬に集まる野生のバンドウイルカ達に直接お客様が餌を与える体験です。定期的に訪れる約10頭のイルカたちはとても遊び好きで、それぞれ個性があり性格も違い、イルカ達全員には名前も付けられています。餌付け前にはスタッフからイルカ餌付け方法についてのブリーフィングに参加が必要です。

<タンガルーマ SDGs プレゼンテーション&ウォーク>

国立公園内でタンガルーマ・アイランドリゾートがビジネスと環境保護活動を持続的に行っている取り組みをSDGsの番号に当てはめて紹介していくプログラム。プログラムの冒頭にプレゼンテーションでリゾートの取り組みを紹介し、その後は実際に行っている現場をウォーキングで見学します。

<バックオブハウスツアー>

エコツーリズムを学習できるウォーキングツアーです。リゾートはオーストラリア大陸より離れた国立公園内に位置し、電気供給、上下水道などのインフラを全て自社で運用しております。このツアーでは通常は立ち入りが出来ないエリアに入り、リゾートの裏側をご案内します。美しい海と自然を保全するためのバクテリアを利用した下水処理や、自家発電所、その発電で発生した熱の再利用など、エコツーリズムの裏側を学習して頂きます

<ブッシュタッカー・ウォーク>



モートン島に自生している64種類以上の植物、モートン島先住民の人達が実際にどのようにその植物を食料・薬品・生活用品として使用していたかをガイドが歩きながら説明します。リゾート内に自生するその植物を实际歩いて、見て、触って、時には味見もして、先住民の生活スタイルや、自然でのサバイバル方法についても学習します。

<沈船クルーズとフィッシュフィーディング>



泳げなくても目の前まで沈船群や魚たちに接近できるお手軽なクルーズです。リゾートから出発してタンガルーマ沈船群へ。そこには200種類以上の魚たちが生息しており、魚たちへの餌付けもご体験頂けます。

フライトスケジュール

2024年9月現在

【国名】 セミナー名 (利用予定航空会社)	往 路				復 路			
	月日	便名	現地時間	空港名	月日	便名	現地時間	空港名
台南 【台湾】 (中華航空)	2/17 (月)	CI167	11:40 関西国際空港発 14:25 高雄着		2/22 (土)	CI176	15:25 高雄発 19:10 関西国際空港着	
ストックホルム 【スウェーデン】 (エミレーツ航空)	2/10 (月)	EK317	23:30 関西国際空港発		2/15 (土)	EK158	14:30 スtockホルム発	
	2/11 (火)	EK157	05:45 ドバイ着 08:20 ドバイ発 12:40 スtockホルム着		2/16 (日)	EK316	00:10 ドバイ着 03:05 ドバイ発 17:05 関西国際空港着	
モートン島 【オーストラリア】 (シンガポール航空)	2/23 (日)	SQ621	16:50 関西国際空港発 22:40 シンガポール着		2/28 (金)	フェリー SQ236	09:30 モートン島発 10:45 ブリスベン島着 14:45 ブリスベン発 20:35 シンガポール着	
	2/24 (月)	SQ255 フェリー	00:55 シンガポール発 10:45 ブリスベン着 17:30 ブリスベン港発 18:45 モートン島着		3/1 (土)	SQ618	01:30 シンガポール発 08:35 関西国際空港着	

※上記はあくまでも予定です。参加人数や航空会社の都合により変更になる場合があります。

※上記以外の空港となった場合、別途移動費が生じる場合があります。

オークランドプログラムに関する情報

【プログラム全体についての補足事項】

- ・ 往路は出発からオークランドまで引率者が同行し数日間滞在します。復路は参加者のみでの移動となります。
- ・ 奨学金はプログラムを修了した者に、帰国後の手続き完了後に支給します。
- ・ プログラム参加者は、留学前後に行われる各種オリエンテーション・セミナー及びワークショップへの出席および帰国後の報告書提出が必須です。
- ・ プログラムの内容（授業、課外活動等）は現地到着後、事情により変更になる場合があります。また留学先の受入れ状況の変化や治安状況等、予期せぬ事態によってプログラムを中止・中断する場合があります。

【参加費用内容についての補足事項】

- ・ 参加費の金額は 2024年8月現在の為替レートに基づき算出しています。その後、為替レートや燃油サーチャージが大幅に変動した場合は予定額を変更します。また、参加費は帰国後に実費精算します。精算後、返金または追加徴収する場合があります。プログラム期間中に、海外旅行包括保険適用外の予期せぬトラブルが発生した場合も、別途費用の追加徴収をおこないます。
- ・ 最終金額は参加決定後に確定し、代金は参加者が各プログラムの実施サポートを行っている(株)関大パンセへ直接お支払い頂きます。
- ・ 参加費の支払い前であっても、参加決定後はキャンセルや留学先の変更は不可です。やむを得ない理由により参加を辞退する場合でも、理由や内容に問わず取消手続き費用が発生します。
- ・ 支払完了後、パスポート紛失や疾病等で出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続きは、キャンセルポリシー、関大パンセの約款に準じて行います。
- ・ 国籍により、ビザ申請が必要な場合の費用は個人負担です。別途NZeTA（電子渡航認証）登録料NZ \$ 23及び観光税（IVL）NZ \$ 100（予定）が必要となります。

含まれる費用	含まれない費用
プログラム費（活動費等）、期間中の滞在費（ホームステイ、平日二食、土日三食付き、朝食付き）、渡航費（航空券代、燃油サーチャージ、空港税）、現地での交通費（空港と滞在先の往復、活動中の移動等）、海外旅行総合保険料（ジェイアイ傷害火災保険）、危機管理サービス費（関大TRS）	現地での交通費（自由行動時の移動費等）、一部の食費、パスポート申請・更新に係る手続き費用、ニュージーランド電子渡航認証（NZeTA）、観光税、登録費用、査証取得が必要な場合の査証及び査証代行費など

申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

参加を予定している方は、必ず確認してください。

出願や必要な手続き、国際部への問い合わせは必ず参加する学生本人が行うこと。

1. 申込にあたっての注意事項

- ① 単位修得状況が下記条件を満たしていることが望ましい。
 - 1年次生：2024年春学期までに15単位以上を修得見込
 - 2年次生：2023年秋学期までに30単位以上修得済
 - 3年次生：2023年秋学期までに60単位以上修得済
 - 4年次生：2023年秋学期までに90単位以上取得済
- ② 出願時点で、有効期限が2025年6月30日以降であるパスポートを所持していることが望ましいですが、所持していない場合は参加確定後にパスポート申請・更新手続きを取り、指定する期限（25ページに記載）までに渡航時に使用するパスポートを国際部に提出いただく必要があります。指示に従っていない場合は参加できません。
- ③ プログラムの内容は現地到着後、事情により変更になる場合があります。
- ④ 設定された最少催行人数に満たない場合は不催行となります。
- ⑤ 留学先の受け入れ状況の変化や治安状況等、予期せぬ事態によってプログラムを中止・中断することがあります。
- ⑥ 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。参加に支障をきたさないよう各自で申請手続きを行ってください。査証が発給されない場合は参加できません。またその場合、査証申請料および申請代行手数料の他、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。
- ⑦ **プログラム参加者は健康診断の受診が必須です。各キャンパスで2024年4月に実施した健康診断を未受診の場合は大学指定医療機関（有料）で受診する必要があります。**健康診断の詳細は保健管理センター事務室または各キャンパス保健室に確認してください。
- ⑧ 既往症や体調によりプログラム参加に際し、配慮が必要な場合は事前に申し出てください。
- ⑨ **参加決定後は、キャンセル不可です。**キャンセルするとプログラムの参加人数減による参加費用の増額に繋がり、他の参加者に大変迷惑がかかります。事前に十分検討のうえ申し込んでください。
- ⑩ プログラム参加者は、留学前後に行われる各種オリエンテーション・セミナー・ワークショップへの出席および帰国後の報告書提出が必須です。
- ⑪ 1日1回は関大アドレスを確認し、国際部からの新たな連絡や対応すべき手続きがないか確認してください。

2. 参加にあたっての注意事項

※以下の注意事項を守ることが出来ない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず途中帰国や本プログラムを中止する場合があります。

- ① 留学先および国際部の指示に従うこと。
- ② 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
- ③ 自己責任の原則を理解して、留学先での社会的マナーや文化、風習を守り、関西大学の学生として相応しい行動をとること。
- ④ 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
- ⑤ 研修期間中は団体行動を伴う場面もあるので、節度ある行動や協力的な行動を心掛けること。
- ⑥ 渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従い、隔離期間が発生する場合があります。感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。
- ⑦ 研修中、パソコンを使用する授業があります。現地ではパソコンの有料レンタルもありますが、数に限りがあため、必ず各自で持参してください。

3. キャンセルポリシー

申込後のキャンセルは認めません。申込前に費用やプログラム内容等参加について十分に考慮し、保証人の方とよく相談した上で出願してください。プログラム申込後にキャンセルした場合、参加費全額返金の保証はできません。

自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセル料は自己負担となります。(留学先での受入態勢や治安も含む)

4. 出発前の留学取り消しについて

参加者は、次の事項を全て遵守すること。遵守できない者は留学の成業を期待できないものとして、またプログラムの安全な実施と参加者全員の成果に支障をきたす可能性があるものとして、所属学部・研究科に通達したうえで、留学を取り消すことがあります。なお、その際手配済の航空運賃や宿舎などの各種手配のキャンセルに伴う費用は全て自己負担とします。

- ① 全ての各種提出物等を、定められた期日までに提出(処理)すること。
- ② 留学前・留学後に行われるオリエンテーション・セミナー・ワークショップで必須とされているものには全て出席すること。

※上記、やむを得ない事情により対応できない場合は、必ず事前に申し出たうえで、国際部からの指示を受けること。その他、留学前準備に対する積極的かつ誠実な対応をとること。

申込み方法・参加決定・支払いについて

1. 申込み方法

申込み期間

1次募集：2024年10月14日（月）20：00～10月30日（水）正午

※出願時における提出書類の不備、複数プログラムへの同時出願（併願）は**出願無効**となります。

申込み方法

① 誓約書への署名

（誓約書データはGLOBAL NAVIホームページからもダウンロード可能）

★誓約書データタイトル「オークランド短期研修_誓約書」（ページ最下部）

※参加者本人および保証人が誓約書（別添）を熟読したうえで、
それぞれが署名（自筆）すること

※ページ全体がわかるデータを準備しておくこと（データ形式はPDFもしくはjpeg）

誓約書PDF



② MS Formsより出願申請（①で署名した誓約書データはForms内に提出）

申請フォームURL：<https://forms.office.com/r/xiTYSppMgU>

※出願手続きはスマートフォンではなくパソコンから行ってください。

※MS Forms申請時、ログインは関大アドレス（k+6桁の数@kansai-u.ac.jp）を使用すること。
その他のアカウントの場合は受付できません。

※提出内容に不備がある場合は出願無効となりますので注意してください。

※申込み後の変更・キャンセルは受け付けませんので、よく検討したうえで申し込んでください。

<申込フォーム質問項目>

学籍番号、氏名、所属学部、学年、携帯電話番号、語学力、海外経験、既往症、志望理由書（250字以上）、
パスポート所持の有無と有効期限、参加にあたっての同意確認、誓約書提出（PDFまたはJPEGでアップロード）、
事前に伝えておきたいこと

2. 参加決定

選考方法

先着順受付：出願時における提出内容に不備がある場合は出願無効となります。

選考結果発表

2024年11月5日（火）に、関大アドレス宛にメールで連絡します。

※最少催行人数に達しなかった場合は、催行中止となります。

パスポート提出

参加決定者はパスポートコピー（顔写真のあるページ）の提出が必要です。

提出期限：11月20日（水）

※提出期限までにパスポートを取得してください。

※2025年6月30日まで有効なもの。必ず渡航時に使用するパスポートを提出してください。

新規申請が必要な方、更新が必要な方は、プログラム参加確定通知を受け取り後、すみやかに更新手続きをとること。

※提出方法は参加決定後にメールで通知します。

3. 参加費の支払い

参加決定者にメールにて請求書をお送りします。

請求書にもとづいて下記の期日までにプログラム費用全額を一括でお支払いください。

参加費は帰国後に実費精算するため、精算後、返信または追加徴収となる場合があります。

【請求書送付時期】11月5日（火）請求書をメールで通知

【参加費の振込期限】11月15日（金）

4. 各留学先への手続き～オリエンテーション開始までの流れについて

- ・ 国際部から案内する、全ての手続きや各オリエンテーションに関する案内は全てメールで連絡します。そのため、必ず定期的にメールボックスを確認してください。案内に気づかず各手続きの期限が遅れたり、セミナーを無断欠席したりすることが無いように注意してください。
- ・ 各種手続きは、それぞれメールで案内するマニュアルや資料等をよく読み期日までに確実に行ってください。
- ・ 手続きに使用するメールアドレスは関大メール (k+6桁の数字@kansai-u.ac.jp) のアドレスを必ず使用してください。
- ・ 各種手続きにはそれぞれ期日を設けていますので、その期日を必ず厳守してください。一人でも期日に遅れると全体の手続きが遅延することとなり、他の参加者へも多大な迷惑がかかります。
- ・ メールで国際部へ問い合わせを行う際は、1行目に「参加プログラム名+氏名」を明記し、問い合わせ内容を簡潔に記載し送信してください。

参加決定後の流れについて

1. 留学準備に関する各種オリエンテーション・セミナーについて

プログラム参加決定者は留学前後に実施する各種オリエンテーション、セミナーへの出席が必須です。下記日程で実施しますので、必ず出席してください。授業以外の理由での欠席を認めません。（アルバイトによる欠席も不可です）

オンライン（Zoom）で実施するオリエンテーション・セミナー・ワークショップについては、**カメラをオンにしていない場合は欠席扱い**とします。そのため、カメラをオンにできる環境にて参加できるようスケジュール管理を行ってください。キャンパスで場所の確保が難しい場合は、国際部から空き教室の案内を行いますのでそちらも活用してください。

なお、これらの出席状況が不良な場合は、レポート（反省文）を提出していただき、国際部と面談を行います。改善がみられない場合は留学許可を取り消すことがあるので十分注意してください。

留学前オリエンテーション・セミナー / 事後研修（全プログラム対象）

日程	時間	内容	形式
11月20日（水）	18:00～20:00	参加確定オリエンテーション※必須	対面※
11月27日（水）	18:00～20:00	危機管理セミナー※必須	オンライン
12月11日（水）	18:00～20:00	目標確認ワークショップ	オンライン
12月18日（水）	18:00～20:00	留学前に知っておきたいジェンダー・人種と交差性の話	オンライン
オンデマンド配信	YouTube視聴	海外旅行保険説明※必須	
2月中旬	18:00～20:00	出発前オリエンテーション※必須	オンライン

※実施形態が「対面※」となっているセミナーは、チームワーク構築のため原則対面参加（千里山キャンパス）とします。

ただし、千里山キャンパス以外のキャンパスに通っている方はオンラインでの参加を認めます。オンラインでの参加を希望される場合は、必ず事前にその旨を連絡してください。

※実施形態に変更がある場合は随時ご連絡します。

※各オリエン参加用のZOOMリンクは、参加決定後にメールで連絡します。

2. 国際交流助成基金短期派遣奨学金について

参加者全員にプログラム修了後、プログラムごとに決められた給付奨学金が支給されます。

奨学金支給にあたって必要な書類など詳細は別途お知らせします。

※現地での活動において出席率が著しく低い場合や、報告書の提出が指定の期日までに確認できない場合は支給できません。

プログラムに関する相談について

プログラムに関する情報収集および相談は、①説明動画 ②留学相談会（場所、時間は動画内で案内）
③個別相談会 を利用してください。①②については本募集要項の表紙を確認してください。②については参加の際は相談事項を簡潔にまとめておいてください。（1人：5～10分程度）

【海外学びフェア（10/10(木)12～17時開催）@千里山キャンパス凜風館1階】

留学イベント【海外学びフェア】では、プログラム別個別相談ブースを常設していますので、セミナーや生活環境で気になることや聞いてみたいことがあれば、ぜひフェアにお越しください。



【海外学びフェア】
詳細をチェック

【問い合わせ先】

関西大学 千里山キャンパス第2学舎2階 国際部

Email: ml-shortprogram@kandai-pensee.co.jp

個別相談を希望される場合は、メールに相談希望日時を複数記入して送ってください。

メール件名： オークランド短期研修の相談について

メール本文： ・学籍番号

・氏名

・相談希望日時（1回30分程度）※できれば複数

・相談方法 対面（千里山キャンパス国際部）もしくはオンライン（Zoom）

メールを受け取り次第、相談希望受付の旨と相談日時を確定して連絡します。

オンライン希望の場合は、そのときにZoomID等をお送りします。

※必ず保証人の方にも参加の意思を伝え誓約書の内容を理解してもらった上で自筆署名をもらうこと。保証人の署名でないと思われるものに関しては書類不備の扱いとし、出願は受けません（代理署名不可）

誓約書

関西大学国際部長 殿

私は、海外体験型研修(SDGsを学ぶ) (以下、留学プログラムという。)に参加するにあたり、次の事項を遵守することを誓約いたします。なお、誓約書に反する行為を行った場合、留学が取消または短縮されることを了承いたします。

内容を遵守する場合、☑をしてください。

- 1 留学プログラムの趣旨を十分理解し、事前・事後のオリエンテーション期間中も含めて学業に専念すること。
- 2 留学に係る手続き及び留学中の授業や生活など日常的課題に関する事項を、自己の責任において行うこと。トラブルが発生した場合、関西大学国際部や研修先大学等と密に連絡を取って問題解決に努めること。
- 3 期日までに必要書類を提出しない、必要な手続きを行わない、オリエンテーション・レディネスセミナーに参加しない等、派遣生としてふさわしくない素行上の不良が確認された場合、警告が与えられ、警告後も改善が見られない場合は、留学プログラムへの参加が認められない、または単位が認定されない場合があることを了承すること。
- 4 出発及び帰国の日程ならびに旅程については本学の指定に従うこと、また本学が指定した滞在先（寮、ホテル、ゲストハウス）へ滞在すること。
- 5 セミナー期間中は団体行動を伴う場面が多いため、団体行動を乱す行為があった場合はやむを得ず途中帰国もありうることを理解すること。
- 6 渡航期間中は滞在国の法令、社会的マナーや文化・慣習、研修先大学の定める規則、指導教員・担当者等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、本学学生としての自覚と責任において行動すること。
- 7 本学の留学プログラムを通じて留学する学生の安全対策として、外務省海外安全ホームページにて発表される「危険情報」・「感染症危険情報」の4つのカテゴリおよび本学の催行判断基準に基づき対策を講じる。渡航先の治安状況等予期しない事態によって、留学プログラムが急遽中止または即時帰国となった場合、本学の指示に速やかに従うこと。
- 8 渡航期間中は体調管理を含め自らの故意または過失により生じさせた損害や事故について、各自がその責任を負うこと。
- 9 留学に際しては、出発日から帰国日まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理支援サービス（関大 TRS）へ加入すること。なお、本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地保険に加入することを求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 10 緊急時における安否確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム(プロ・ファインダー)」へ学生本人の渡航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際には、同システムまたは本学からの安否確認連絡に速やかに対応すること。
- 11 渡航期間中に、疾病・事故等があった際、保険ではカバーできず追加費用（例えば、家族の現地への渡航費等）が発生する場合もあることについて事前に保証人の了解を得、その支払いについて学生本人及び保証人がその責任を負うこと。
- 12 自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること。
- 13 支払完了後、やむを得ない理由で参加を辞退する場合や、パスポート紛失・疾病などで出発が遅れてしまった場合、また途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続きは、各留学先大学のキャンセルポリシー及び旅行会社の約款に準じて行うこと。
- 14 渡航期間中は、車両（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。
- 15 渡航期間中に、留学プログラムで定める滞在先（滞在都市）以外に個人で旅行・滞在することは認められないこと。（留学先大学からの紹介や自身で追加するアクティビティも含む）
- 16 本学からの緊急連絡等のため、必ず連絡先を届け出ることとし、変更になった場合も、速やかにその旨を届け出ること。
- 17 既往症がある場合は、海外渡航において主治医から許可を得ていること。
- 18 既往症については、海外旅行包括保険の補償を受けられないことを理解すること。
- 19 日本の大麻取締法は、国外において大麻をみだりに、栽培したり、所持したり、譲り受けたり、譲り渡したりした場合などに罰する規定があるため、留学先国・地域の法令にかかわらず、日本の法令に従い大麻やその他ドラッグの使用をしないこと。使用が発覚した場合、留学が取り消され、即時帰国、懲戒の対象となること。
- 20 学生の個人情報はプログラムへの申し込みにあたり、関西大学から留学先大学および留学サポート会社に提供されることを理解すること。

以上

年 月 日

学籍番号 **文●●-0123** 学生署名 **必ず直筆で！**

保証人は、上記事項を確認し、これを学生本人が遵守することを保証します。

保証人署名

※代筆不可

【日本での緊急連絡先】 ※変更になった場合はすみやかにその旨を届けること

氏名： (本人との続柄) 連絡先（携帯等）：

安全対策方針

外務省「危険情報」・「感染症危険情報」の目安と関西大学の基本方針

・外務省「危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。 ※当該国(地域)への渡航、滞在に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるよう勧めるもの。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。 ※当該国(地域)への渡航に関し、渡航の是非を含めた検討を真剣に行い、渡航する場合には、十分な安全措置を講じることを勧めるもの。	「中止・延期」 を検討する	「帰国」 を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。) ※当該国(地域)への渡航は、どのような目的であれ中止を勧めるもの。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性の検討や準備を促すメッセージを含むことがある。	「中止」 とする	「帰国」 とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。 ※当該国(地域)に滞在している全ての日本人に対して、滞在地から安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む)を勧告するもの。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期することが望まれる。	「中止」 とする	「即時帰国」 とする

・外務省「感染症危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	特定の感染症に対し、国際保健規則(IHR)第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」としてWHO事務局長が認定する場合等。	「中止・延期」 を検討する	「帰国」 を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)	特定の感染症に対し、IHR第49条に規定する緊急委員会において、第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」が発出され、同第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。	「中止」 とする	「帰国」 とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。	「中止」 とする	「即時帰国」 とする

プログラムスケジュール

NZ の日常生活を通じて SDGs に触れる

オークランド（ニュージーランド）プログラム

～Kia Ora！世界で最も暮らしやすい都市で多文化共生を学ぶ～



【フライトスケジュール予定】

2024年8月現在

【国名】 都市名 (利用予定航空会社)	往路				復路			
	日時	便名	現地時間	空港名	日時	便名	現地時間	空港名
【ニュージーランド】 オークランド (シンガポール航空)	3/8 (土)	SQ621	16:50 関西国際空港発 22:40 シンガポール着		3/30 (日)	SQ282	01:10 オークランド発 06:45 シンガポール着	
	3/9 (日)	SQ287	00:10 シンガポール発 15:05 オークランド着			SQ620	08:30 シンガポール発 16:10 関西国際空港着	

※上記はあくまでも予定です。参加人数や航空会社の都合により変更になる場合があります。

※上記以外の空港となった場合、別途移動費が生じる場合があります。

※空港への集合時間は出発時間の3時間前を予定しています。

【滞在先予定】

2025年3月9日（日）～3月30日（日）21泊

ホームステイ

1名1室（平日2食・週末3食付き）※場合によっては複数名1室になります

【このプログラムで身につく力】

- ・現地コミュニティと深くかかわることで、国際的な視野を広げる
- ・異文化コミュニケーションスキルを培う
- ・自国の文化を振り返りながら、グローバルな視点を養う

【研修先】

オークランド大学附属語学学校

University of Auckland English Language Academy (ELA)

【監修教員】 関西大学 人間健康学部 福田公教准教授



【プログラムスケジュール（予定）】

Week	Day	Schedule
1	Sunday	Arrive in Auckland and transfer directly to accommodation by private coach <i>*Note: ELA accommodation is available from the Sunday before the course starts on Monday.</i>
	Monday	Orientation
	Tuesday – Friday	General English (Closed class) (Morning or Afternoon Session)
2	Monday – Friday	Cultural Understanding (Closed class) (Morning or Afternoon Session)
3	Monday – Friday	Cultural Understanding (Closed class) (Morning or Afternoon Session)
	Saturday	Transfer from accommodation to Auckland Airport by private coach <i>*Note: Courses normally finish on a Friday, and ELA accommodation checkout is the following day.</i>

★次ページ参照

■ 1週目 (3/10~14) ■

一般英語コースで、スピーキング・リスニング・リーディング・ライティングをバランス良く学び、2週目以降の研修に向けて、英語でのコミュニケーション能力向上を目指します。

■ 2~3週目 (3/17~21、24~28) ■

マオリ文化や言語、食べ物、環境、観光、芸術、スポーツなど様々なトピックを通じて、ニュージーランドの文化、歴史、ライフスタイルについて学びます。座学だけでなく、博物館などに実際に足を運んで現地の文化や生活を体験することができる実践的なプログラムです。

またコースの最後には、パワーポイントを用いてプレゼンテーションを作成し、日本とニュージーランドの文化の違いについて英語で発表を行います。



(2~3 週目スケジュール例)

週	日	1 時間目	2 時間目
2 週目	3/17 (月)	ニュージーランドの歴史と文化を学ぶ	マオリの文化について学ぶ
	3/18 (火)	グループに分かれ、取り組む課題を決定	ニュージーランドの文化と言語について学ぶ
	3/19 (水)	ニュージーランドの教育について日本と比較しながら学ぶ	オークランド博物館を訪問 マオリの伝統文化に触れる
	3/20 (木)	ニュージーランドの食文化を学ぶ (1)	ニュージーランドの食文化を学ぶ (2)
	3/21 (金)	オークランドの都市生活について日本と比較しながら学ぶ	ニュージーランドとヨーロッパの関係、およびワイタング条約について学ぶ
3 週目	3/24 (月)	ニュージーランドにおけるスポーツをテーマにしたパネルディスカッション	ニュージーランドの環境問題について学ぶ
	3/25 (火)	ニュージーランド全体およびオークランドの観光事情について学ぶ	観光をテーマに、地元の人々へインタビュー
	3/26 (水)	多様性に関する国別比較や、現地の人々とのパネルディスカッション	プレゼンテーション準備
	3/27 (木)	ニュージーランドの芸術や音楽について日本と比較しながら学ぶ	ラグビーのニュージーランド代表チーム「オールブラックス」について学ぶ
	3/28 (金)	最終プレゼンテーション	研修の振り返りとプレゼンテーションのフィードバック



※日程や予定は予告なく変更になる可能性があります。

出願前準備

出願時に必要な書類の原本は、Ryugoでプログラムが公開される前に取得ができます。
GLOBAL NAVIよりダウンロードし、事前に作成しておくとお出願がスムーズです。

①GLOBAL NAVI

(<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/globalnavi/>)

留学プログラム一覧 をタップ



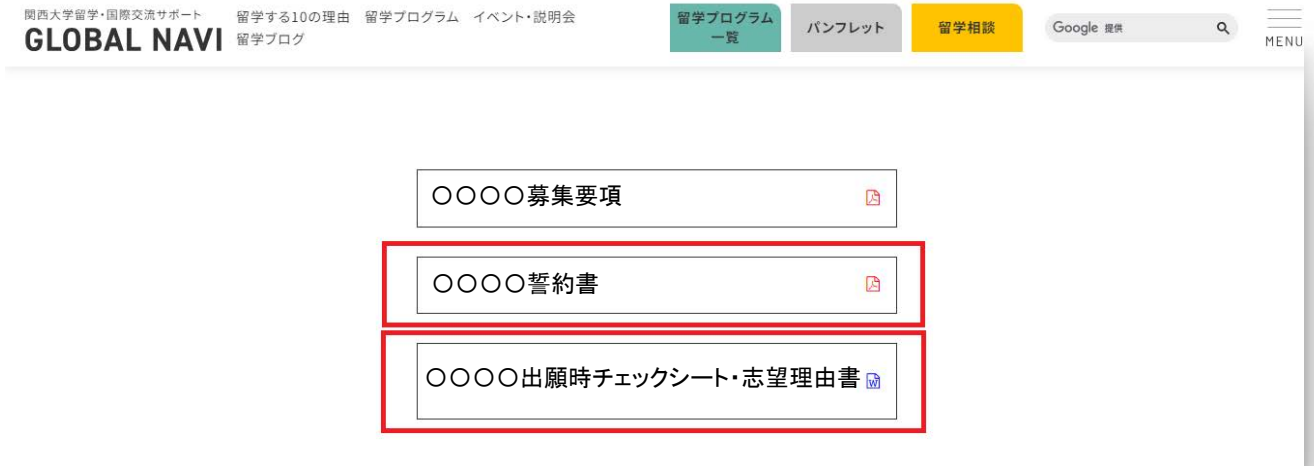
②短期留学

希望するプログラムをタップ



ページ下部の下記2点をダウンロードし作成

- ・誓約書
- ・出願時チェックシート・志望理由書



【書類作成時の注意点】

【誓約書】

作成方法: 署名は書式を印刷したものに必ず直筆で記入
署名以外の部分はパソコンでの打ち込みが可能

提出形式: 写真データまたはスキャンデータ、PDF

<不備の例>

- ・参加者本人による保証人署名の代筆(本人署名と保証人署名の字体が酷似している場合、Ryugoメッセージまたは電話で確認させていただくことがあります)
- ・【日本での緊急連絡先】欄の未記入

【出願チェックシート・志望理由書】

作成方法: パソコンでの打ち込み、または書式を印刷したものに記入

提出形式: 写真データまたはスキャンデータ、WordもしくはPDF

<不備の例>

- ・パスポート申請日未記入(パスポート未申請の場合は出願不可)
- ・志望理由書の字数不足

<共通の不備の例>

- ・チェック欄のチェック漏れ
- ・解読できない署名
- ・ダウンロードした書式印刷物への直筆署名ではない、パソコン上でのデジタル署名や電子署名
- ・影が入っていたり、ブレがあるなどの理由で、記入内容がはっきりと見えない写真データ

出願の流れ

RyuGOシステムから申込

★必ず**パソコン**を利用。スマホ・タブレットからは入力不可

<https://www.ryu-go.com/area/p/octf5oftdo4tcsft9/kk5y7I/login.html?univId=KSc6pxu33NEB>

仮登録 ※メールアドレスは「k+6桁の数字」の大学アドレス

本登録 ※登録したメールアドレスにURLが送られてくる（有効1時間）

ログイン画面

留学プログラムを検索

出願登録

①留学プログラムを確認

(p.8 参照)

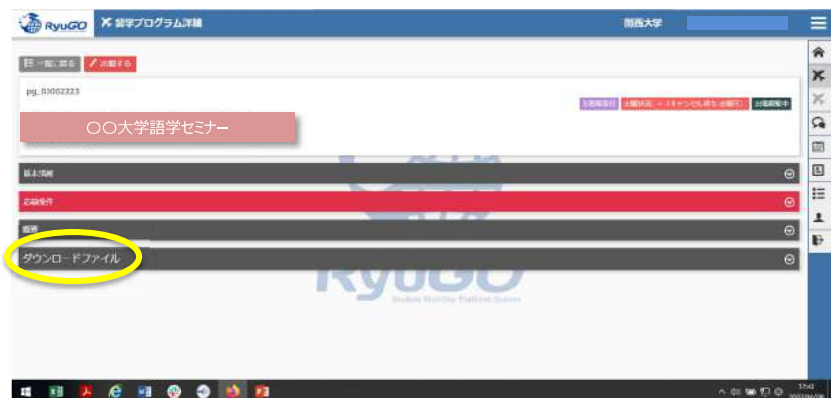
※ ②提出書類をダウンロード

※GLOBAL NAVIより、すでに誓約書、出願時チェックシート・志望書をダウンロードし作成済みの場合は

③出願登録へ進む

ダウンロードファイルより、誓約書、出願時チェックシート・志望書をダウンロードし作成する

※p.1の【書類作成時の注意点】をよく確認し作成したものを提出すること



③出願登録

(p.9 参照)

出願する をタップ



④ 提出物の登録

(p.9 参照)

登録 をタップ



⑤ ファイルの登録

(p.9 参照)

ファイルを選択 をタップし、
作成した提出物ファイルを選択して
登録する をタップ



ダウンロード が
表示されていれば、
ファイル登録ができた状態



⑥ 出願

(p.9 参照)

出願順位は『1』を選択

出願の確認/同意 で確認後、

出願する をタップ



1大学のみしか出願
できません。
複数出願した場合は
すべて無効となり
ます。



留学総合サポートシステムRyuGO

ユーザーマニュアル

関西大学（学生用）

各種問い合わせ先

操作方法についてのお問合せは、下記サポートセンターまでお気軽にお電話ください。
操作以外のお問合せは、国際部窓口までお願いします。

プログラム内容の問い合わせ

関西大学 国際部
TEL: 06-6368-1174
平日9:00～17:00

RyuGOシステムサポートセンター

TEL 050-3503-1204
開設時間 10:00～17:00
土曜・日曜・祝日・年末年始 休み

Ryugo操作はパソコンで行ってください。

ファイルのダウンロードおよびアップロード、タスクで発信されているプログラムごとのシステム登録等は、指定がない限りパソコンから行ってください。
Ryugoのメッセージ送受信、プログラム内容やタスクの閲覧はスマートフォンからも可能ですが、ファイルのダウンロードやアップロード、システム登録については画面サイズや操作性の違いにより、一部機能が正しく表示されない場合や操作がうまくいかないことがあります。

Ryugoとは・・・

Ryugoとは、**留学のエントリーから帰国後までの手続きをクラウド上で管理するシステム**です。まずは、**Ryugoのアカウントを取得し、ログイン**してください。Ryugoでは、各プログラムの概要や応募条件、期間、ガイダンスに関する情報など、さまざまな情報を確認できます。

留学プログラムに参加するには、Ryugo内で申込みが必要です。必要な情報を入力または選択することで、簡単に手続きを進めることができます。また、プログラムに必要な書類もRyugo内で提出可能です。データでの提出ができるため、国際部のオフィスに訪れることなく、オンラインで24時間提出できます。さらに、Ryugo内のメッセージ機能を利用して、国際部とのやり取りも行えます。

Ryugoでできること

- ・プログラムの申し込み
 - ・メッセージ機能による国際部とのやり取り
 - ・書類提出
- * 書類の内容によって本紙(原本)を国際部オフィスに提出となるものがあります。

STEP1 仮登録

下記URLを直接入力してください。

<https://www.ryu-go.com/area/p/octf5oftdo4tcsft9/kk5y7l/login.html?univId=KSc6pxu33NEB>

下記のログイン画面が表示されるので、「ユーザー登録をしていない方はこちら」をクリックし、**必須** 項目を全て入力したら、画面一番下の「新規登録」をクリックしてください。

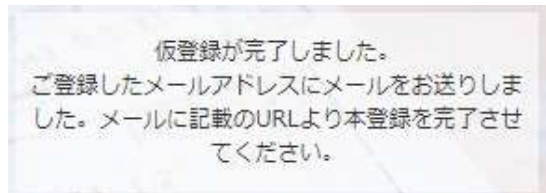


**メールアドレスは大学アドレスを入力してください。
(k + 数字6桁@kansai-u.ac.jp)
今後、重要な通知メール等の配信先となります。**

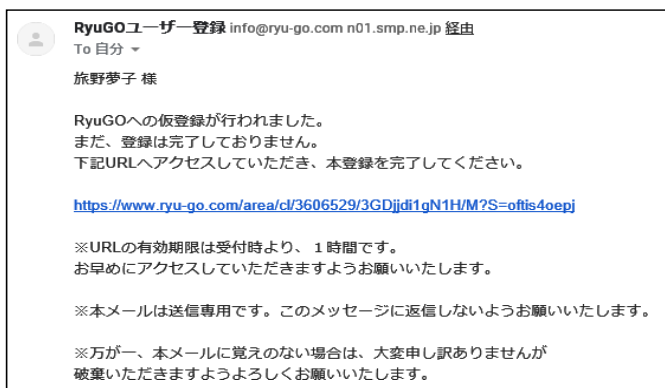
**自身で設定したパスワードは忘れないように、
必ずどこかに書き留めておきましょう!**

STEP2 本登録

①仮登録が完了すると、右記メッセージが表示されます。



②前画面で登録したご自身のメールアドレスに送られてくる本登録用のURLにアクセスすると、本登録が完了となります。



③ログイン画面に再び進み、最初に設定したメールアドレス・パスワードでログインしてください。ログイン後、最初に表示されるページがご自身のマイページのトップ画面となり、全ての手続きはここからはじめていくことができます。

プロフィールを事前に登録しておけば出願時に入力がスムーズになります。

- ①メニューから、プロフィール設定を選択するとプロフィールが表示されます




②プロフィールは、以下のセクションに分かれています。

- 基本情報
- 連絡先情報
- パスポート情報
- 成績／資格情報（英検、TOEIC、IELTS、ハングル検定、TOPIKなどの語学資格をお持ちの場合は、その情報を入力してください）
- 保護者情報
- 保証人情報
- 奨学金情報

**学籍番号欄には、学生証の学籍番号右側に記載されている10桁のコード（数字）を入力すること
※この欄には数字しか入力できません**

※ミドルネームはニックネームではありません
パスポートに表記がある場合のみ入力してください

- ③各セクションは  ボタンで編集する事ができます。



①「RyuGO」関西大学専用ページにアクセスください。

②ログイン画面が表示されます。
メールアドレス、パスワードを入力し
ログインをタップしてください。

③ログイン後、ホーム画面が表示されます。
ホーム画面には、出願中や出願途中等
の留学プログラムの一覧が表示されます。

④画面右上の  をタップすると
メニューが表示されます。



ホーム

この画面に戻ってきます
出願や出願の中断（一時保存）をすると、
このホーム画面に一覧表示されます。

留学プログラム

現在、閲覧可能な留学プログラムの一覧

メッセージ

大学側から必要な情報が届きます。

プロフィール設定

出願や留学に必要な個人情報を登録します

ログアウト

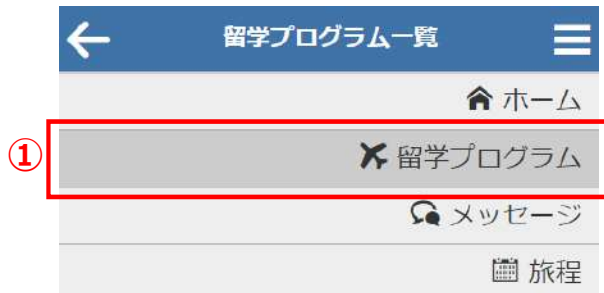
ログアウトします

利用規約

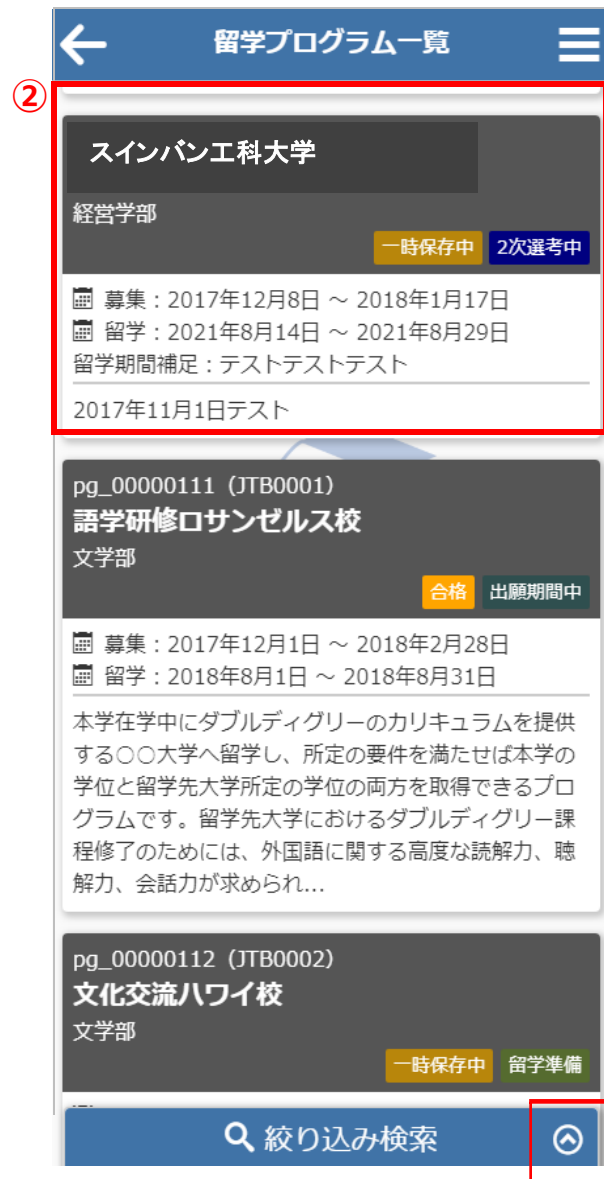
当システムの利用規約が表示されます

プライバシーポリシー

プライバシーポリシーが表示されます



①メニューから留学プログラムをタップすると留学プログラム一覧が表示されます。



②一覧から留学プログラムをタップすると留学プログラム詳細が表示されます。

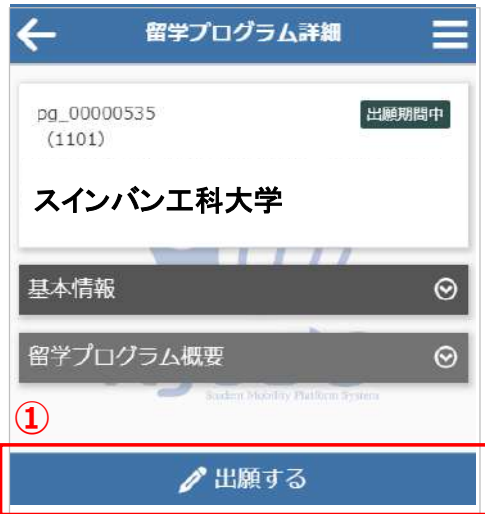


③をタップすると各セクションの内容が表示されます

④をタップすると絞り込み検索画面が表示され、リストの絞り込みができます。



①留学プログラム詳細 **出願する** を
タップしてください。



※一時保存後は以下に変わります

出願の続きを入力

②出願に必要な項目を入力します。
(プロフィールを登録済みの場合は省略)



③表示されている提出物ファイルを
それぞれ登録してください



★入力項目等は各ページ毎で

< 保存して前へ または 保存して次へ >

をタップすることで一時保存でき、
タイトル下に **一時保留中** と
表示されます。

※提出物は、
p.1の【書類作成時の注意点】を
確認し作成したものを提出すること

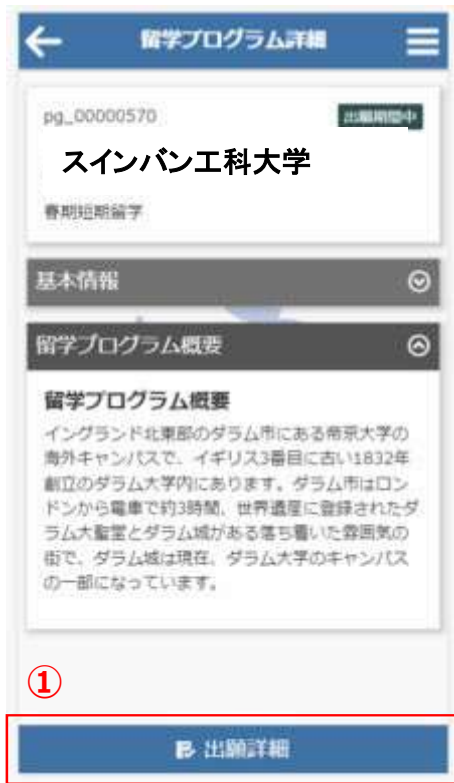
④入力や提出物の登録などすべて完了したら **出願する** をタップしてください。
一旦出願が完了するとキャンセルはできませんので注意してください。



⑤出願が完了すると、出願詳細に
出願済 と表示されます。



①プログラムをタップして
留学プログラム記載内容を確認
出願詳細 をタップ



②添付した提出に不備があり「差戻し」となった場合、データ修正後
提出物ボタンからファイルを添付しなおしてください。



※添付した不備データを削除し、**ファイルを選択** から修正したデータを添付しなおしてください

※書類に不備のない方から先着順で合格となりますので、「差戻し」となった場合、枠は確保されていません。「差戻し」の場合に修正したデータを送信いただいても枠が埋まる可能性がありますのでご了承ください。

①RyuGOのログイン画面が表示されたら、「パスワードを忘れた方」をクリック。



②登録済みのメールアドレスを入力し送信ボタンをクリックします。



③ご自身のアドレス宛に「【RyuGO関西大学】パスワード再設定用URLをお知らせします。」という件名でメールが届きます。メール本文のリンクから手続きを進めます。



④パスワード再設定画面が開いたら、新しいパスワード、確認用パスワードを入力し、送信ボタンを押せばパスワード更新完了です。



※リンクの有効期限はメール受信後1時間となりますので、ご注意ください。